

第3期土岐市国民健康保険
データヘルス計画及び
第4期土岐市国民健康保険
特定健診等実施計画

2024年度～2029年度
(令和6年度～令和11年度)

令和5年12月
土岐市



1. 計画の基本方針



背景

『日本再興戦略（平成25年）』において、全ての健康保険組合に対して、データを活用した健康保持増進のための計画として『データヘルス計画』の策定、実施、評価が求められました。これに応じて、市町村国保でも同様の取り組みが推進されることになりました。市町村国保は、被保険者の年齢や健康状態に合わせて健康課題を解決し、生活の質向上と医療費の適正化を目指します。

ねらい

データを活用して、効果的かつ効率的なアプローチを採用し、事業の実効性を高めます。データに基づいて、これまでの取り組みを客観的に振り返り、評価し、次の改善につなげます。データは計画策定の段階だけでなく、PDCAサイクルに従った評価時にも活用します。

他計画との関係

データヘルス計画は、他の保健・医療関連の計画と整合性を確保しながら策定します。

期間

令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

2. 現状



人口

人口約55,000人、高齢化率（65歳以上）は32.1%で、国と比較して3.4ポイント高く、県と比較して1.5ポイント高いです。

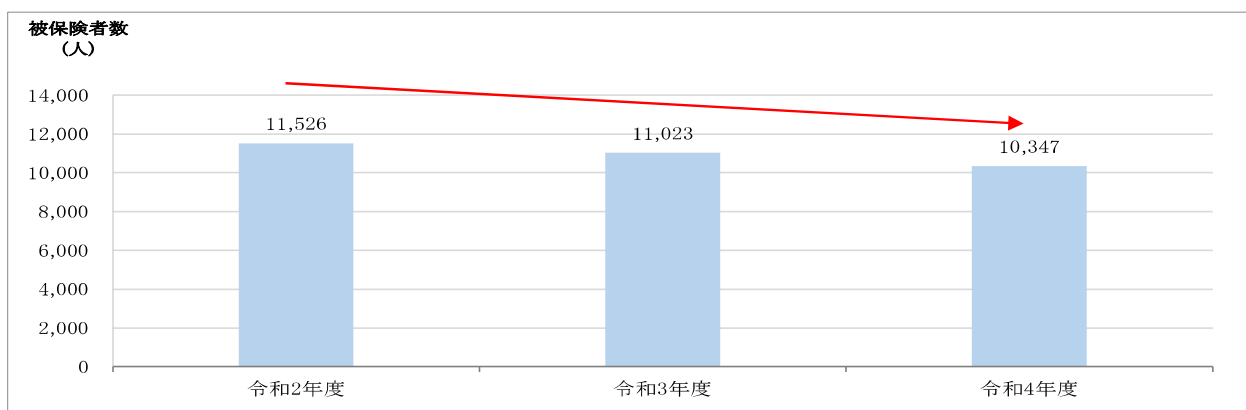
【人口構成概要】

区分		人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者 数(人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
土岐市	令和2年度	57,684	30.4%	11,526	20.0%	55.2	6.8	12.2
	令和3年度	57,684	30.4%	11,023	19.1%	55.9	6.8	12.2
	令和4年度	55,123	32.1%	10,347	18.8%	55.9	5.0	13.9
岐阜県	令和2年度	2,020,000	28.1%	446,956	22.1%	53.8	7.7	10.9
	令和3年度	2,020,000	28.1%	432,510	21.4%	54.2	7.7	10.9
	令和4年度	1,939,486	30.6%	409,533	21.1%	53.9	6.2	11.7
国	令和2年度	125,640,987	26.6%	29,496,636	23.5%	52.0	8.0	10.3
	令和3年度	125,640,987	26.6%	28,705,575	22.9%	52.2	8.0	10.3
	令和4年度	123,214,261	28.7%	27,488,882	22.3%	51.9	6.8	11.1

国民健康保険

被保険者数は約10,000人で、国民健康保険加入率は18.8%です。国民健康保険被保険者数は平成30年度（約11,500人）から令和4年度（約10,300人）にかけて減少傾向にあります。

【被保険者数】

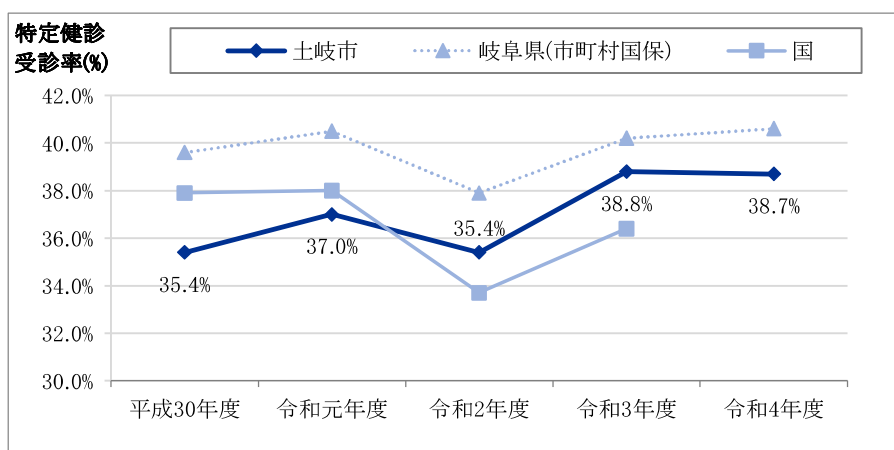


特定健診

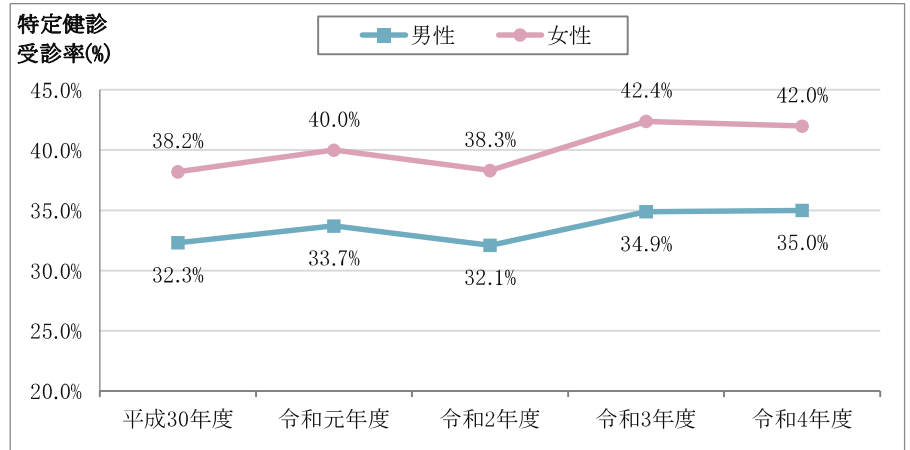
令和4年度の特定健診受診率は38.7%であり、岐阜県の平均より下回るものの、国の受診率より高く推移しており、緩やかに上昇傾向にあります。

男女別で比較すると、女性の方が受診率が高い傾向があります。

【特定健診受診率】



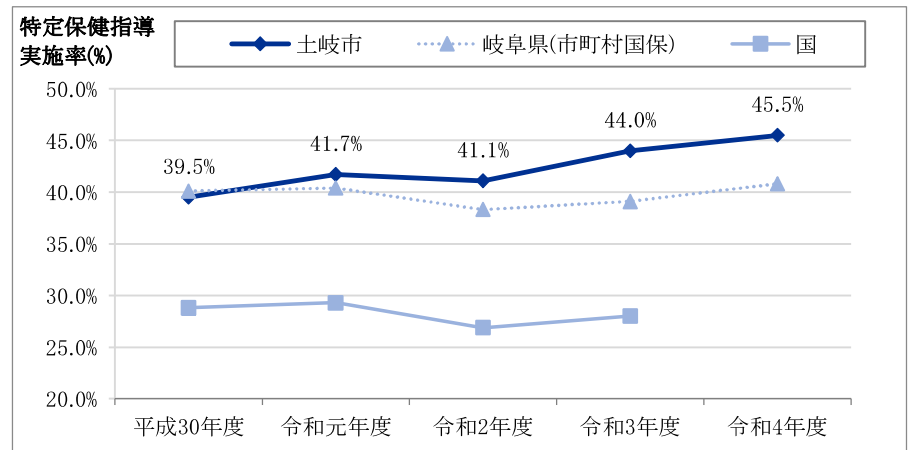
【年度・男女別 特定健康診査受診率】



特定保健指導

令和4年度の特定保健指導実施率は 45.5% で、国、岐阜県よりも高く推移しています。

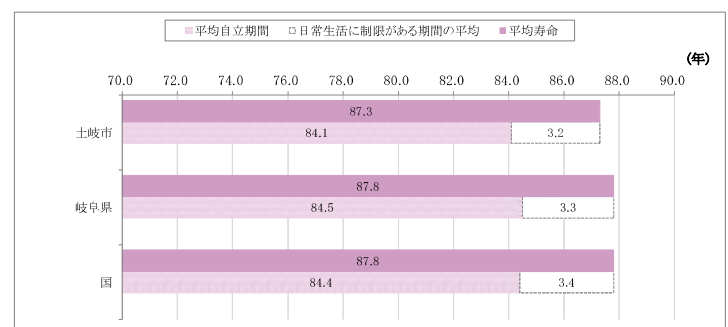
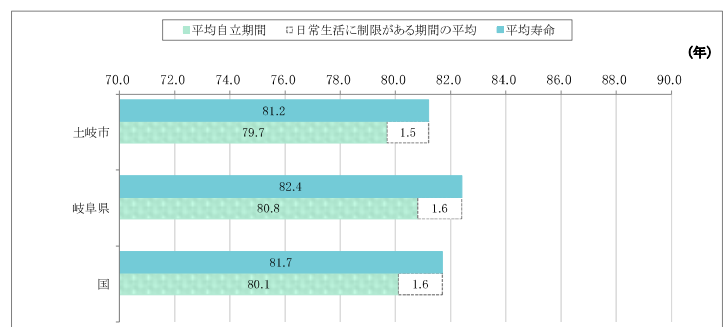
【特定保健指導実施率】



平均寿命

本市の男性の平均寿命は81.2歳、平均自立期間は79.7年です。日常生活に制限がある期間の平均は1.5年で、国の1.6年よりも短い傾向にあります。本市の女性の平均寿命は87.3歳、平均自立期間は84.1年です。日常生活に制限がある期間の平均は3.2年で、国の3.4年よりも短い傾向にあります。

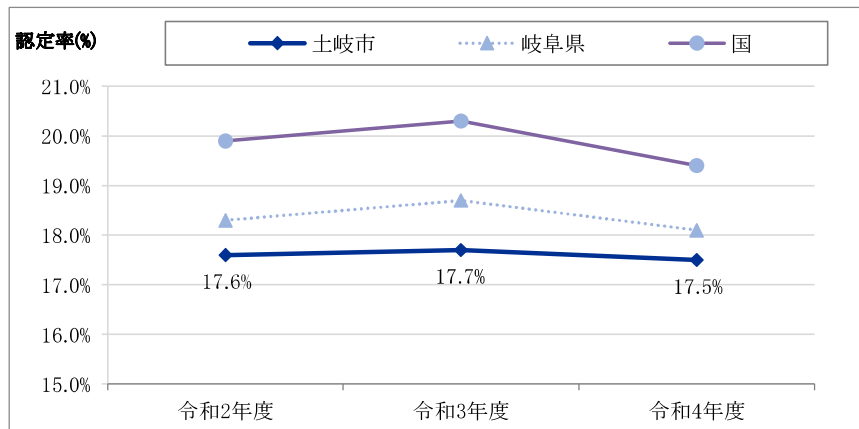
【平均寿命と平均自立期間】



介護保険の状況

令和4年度の認定者数は令和2年度より36人減少しています。

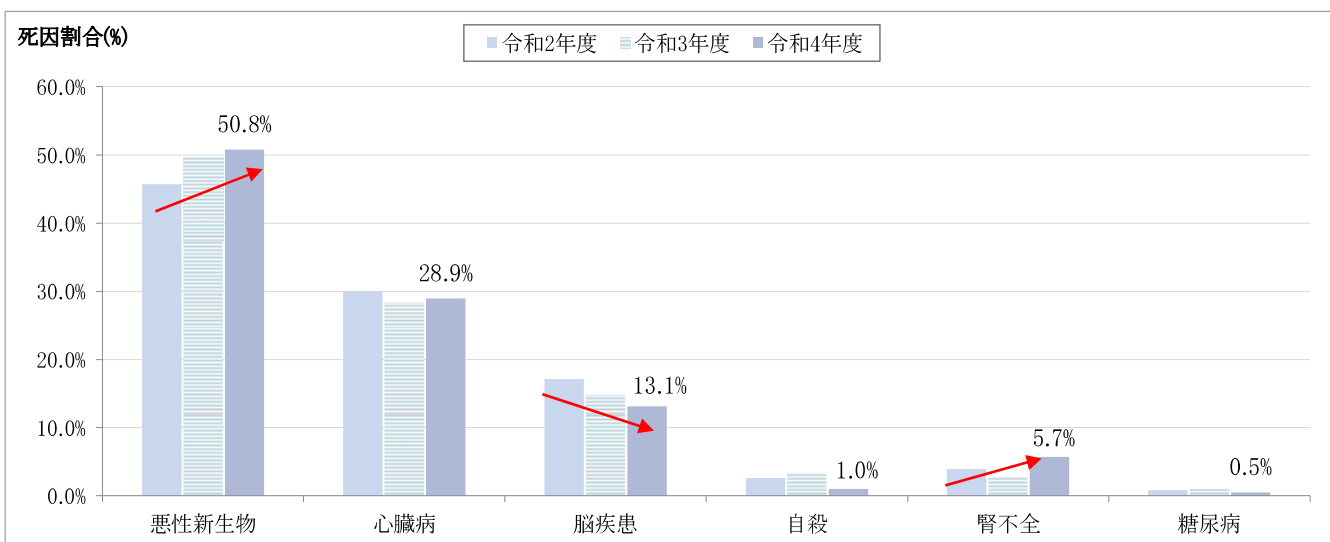
要介護認定率は国、岐阜県と比べ低く推移しています。



死亡の状況

主たる死因の状況について、令和4年度を令和2年度と比較すると、悪性新生物を死因とする人数は令和2年度より21人増加しており、心臓病を死因とする人数は令和2年度より3人減少しています。また、脳疾患を死因とする人数は令和2年度より15人減少しています。がんと腎不全による死因の増加が確認できます。

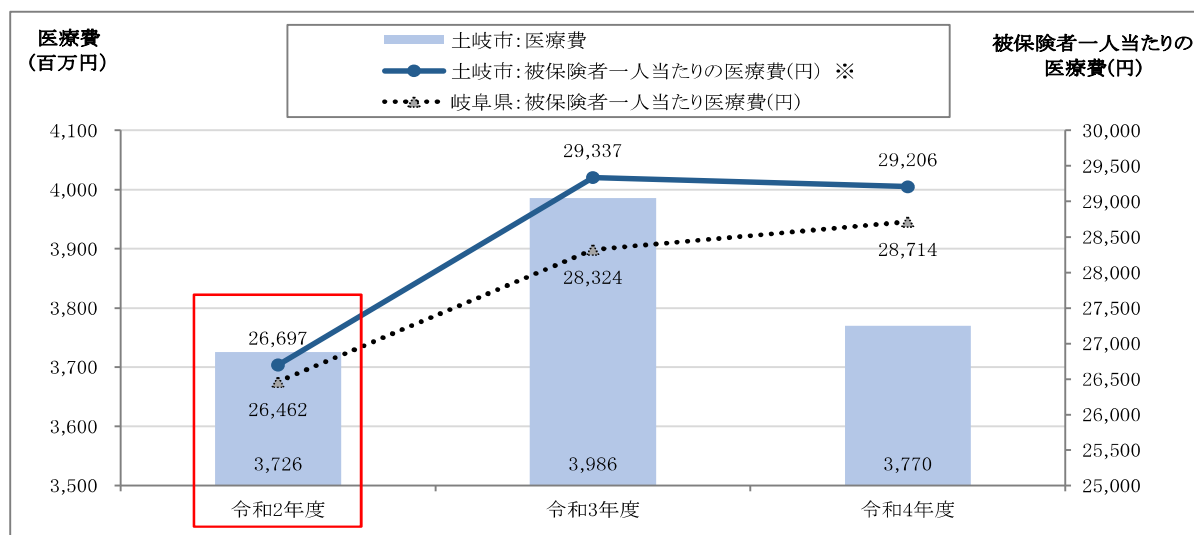
【主たる死因の割合】



医療費の状況

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、医療機関への受診控えをする人が多く医療費が減少したと考えられます。被保険者一人当たり医療費は、岐阜県よりも高く推移しています。

【医療費の状況】



高額レセプトの状況

高額レセプトはレセプト件数全体の0.7%ですが、高額レセプトの医療費は医療費全体の32.7%を占めています。

【高額レセプトの件数及び医療費】

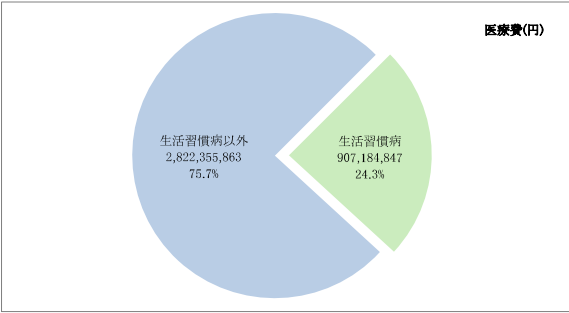
A	レセプト件数(件)	189,106
B	高額レセプト件数(件)	1,266
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.7%
C	医療費全体(円) ※	3,737,424,990
D	高額レセプトの医療費(円) ※	1,223,981,010
E	その他レセプトの医療費(円) ※	2,513,443,980
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	32.7%

生活習慣病

高額レセプトの患者数上位や、疾病別医療費統計の上位に生活習慣病が多く挙がっており、医療費全体に占める生活習慣病の医療費の割合は約25%になります。

【中分離による疾病別医療費統計（医療費・患者数上位）】

【生活習慣病医療費の割合】



順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)	患者一人当たりの 医療費(円)
1	1402 腎不全	291,458,093	7.8%	404	721,431
2	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	199,483,064	5.3%	1,364	146,249
3	0402 糖尿病	185,395,419	5.0%	3,734	49,651
4	0903 その他の心疾患	159,597,354	4.3%	2,212	72,151
5	0901 高血圧性疾患	147,110,647	3.9%	3,673	40,052
6	0606 その他の神経系の疾患	142,158,417	3.8%	2,380	59,730
7	1113 その他の消化器系の疾患	133,102,269	3.6%	2,999	44,382
8	0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	112,295,612	3.0%	419	268,009
9	0704 その他の眼及び付属器の疾患	104,196,045	2.8%	2,975	35,024
10	0403 脂質異常症	97,396,224	2.6%	3,115	31,267

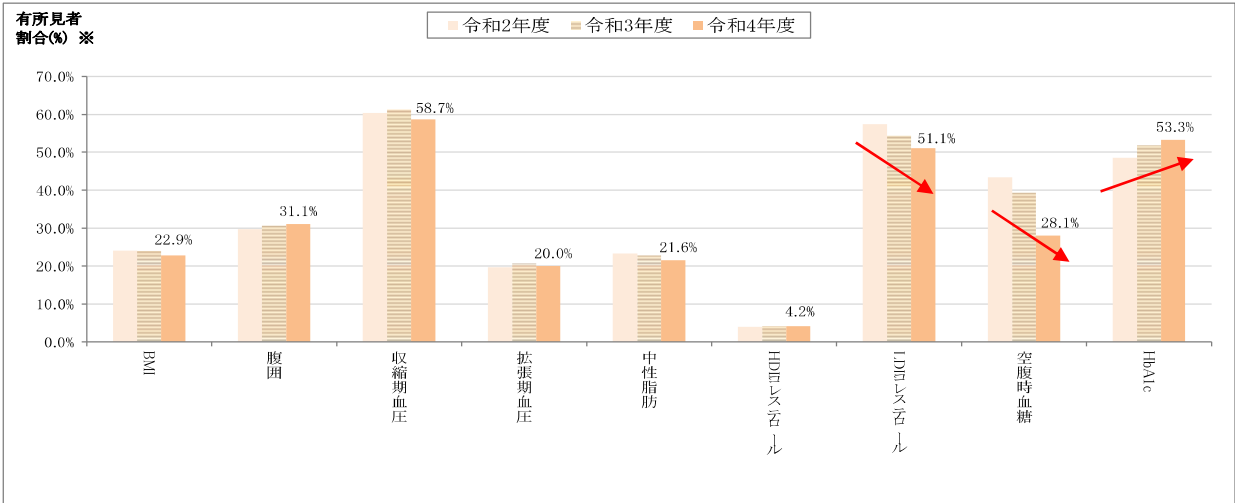
順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)	患者一人当たりの 医療費(円)
1	0402 糖尿病	185,395,419	3,734	37.0%	49,651
2	0901 高血圧性疾患	147,110,647	3,673	36.4%	40,052
3	0703 屈折及び調節の障害	13,991,089	3,408	33.7%	4,105
4	0403 脂質異常症	97,396,224	3,115	30.8%	31,267
5	1113 その他の消化器系の疾患	133,102,269	2,999	29.7%	44,382
6	0704 その他の眼及び付属器の疾患	104,196,045	2,975	29.3%	35,024
7	1006 アレルギー性鼻炎	42,606,453	2,814	27.9%	15,141
8	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	49,347,535	2,678	26.5%	18,427
9	2220 その他の特殊目的用コード	76,303,340	2,656	26.3%	28,729
10	1202 皮膚炎及び湿疹	41,426,712	2,630	26.0%	15,752

特定健康診査に係る分析

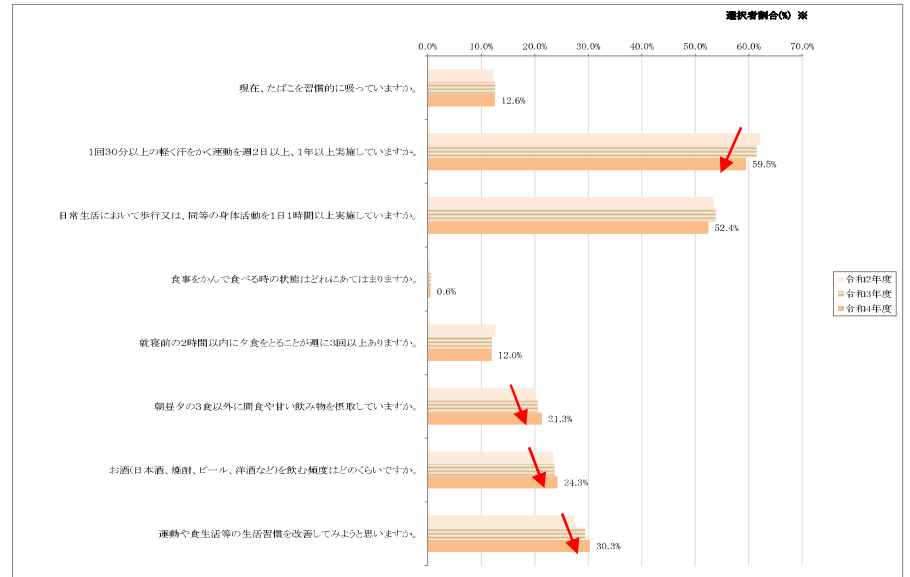
年度別の有所見者の割合を確認すると、HbA1cが増加傾向にあります。

また、質問票の回答状況では、運動習慣が減り、間食やアルコールの摂取をする人の割合が高くなっていることが確認できます。

【有所見者割合】



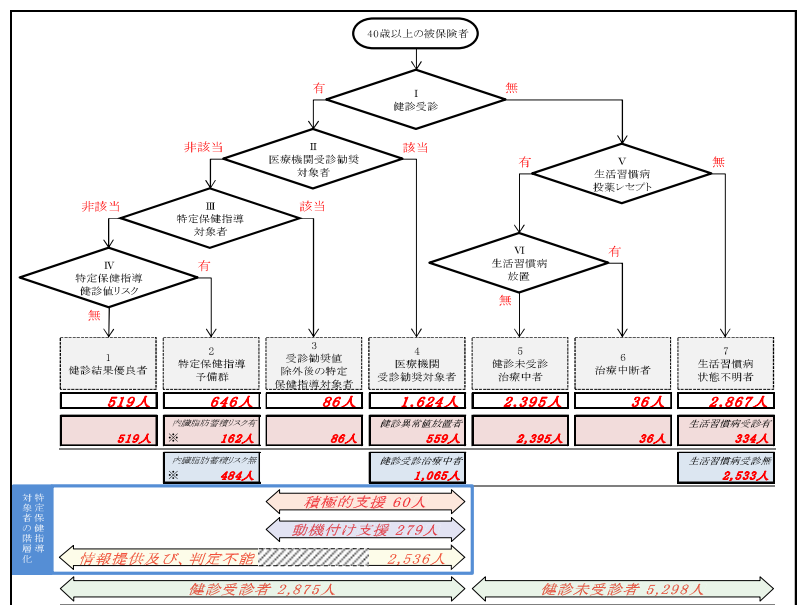
【質問票選択割合】



特定健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析

【指導対象者群分析】

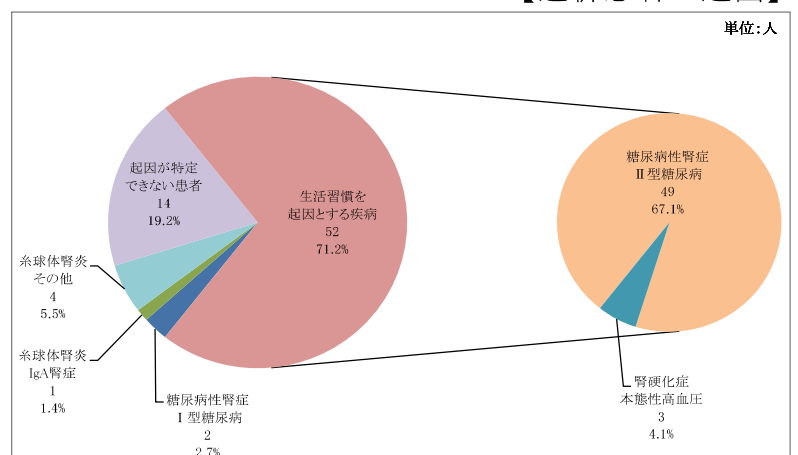
40歳以上の被保険者について、特定健康診査データの有無や異常値の有無、生活習慣病にかかわるレセプトの有無等を判定し、7つのグループに分類した結果を示したものです。健診異常値放置者や、治療中断者など、医療機関への受診を促す必要のある人が多く存在しています。



糖尿病重症化予防に係る分析

人工透析患者の分析結果を以下に示します。「透析」は傷病名ではないため、「透析」に当たる診療行為が行われている患者を特定し、集計しました。分析の結果、起因が明らかとなった患者のうち、71.2%が生活習慣を起因とするものであり、67.1%がⅡ型糖尿病を起因として透析となる、糖尿病性腎症であることが分かりました。

【透析患者の起因】



受診行動適正化指導対象者に係る分析

ひと月に同系の疾病を理由に複数の医療機関に受診している「重複受診者」や、ひと月に同一の医療機関に一定回数以上受診している「頻回受診者」、ひと月に同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、処方日数が一定以上の「重複服薬者」について令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)のレセプトデータを用いて分析しました。

多受診(重複受診、頻回受診、重複服薬)は、不適切な受診行動が含まれている可能性もあるため、これらの患者を正しい受診行動に導く指導が必要となります。

【受診行動適正化指導対象者分析】

重複受診者数

	令和4年4月	令和4年5月	令和4年6月	令和4年7月	令和4年8月	令和4年9月	令和4年10月	令和4年11月	令和4年12月	令和5年1月	令和5年2月	令和5年3月
重複受診者数(人) ※	7	12	8	6	10	5	2	12	9	8	10	12
										12カ月間の延べ人数		101人
										12カ月間の実人数		58人

頻回受診者数

	令和4年4月	令和4年5月	令和4年6月	令和4年7月	令和4年8月	令和4年9月	令和4年10月	令和4年11月	令和4年12月	令和5年1月	令和5年2月	令和5年3月
頻回受診者数(人) ※	14	18	26	24	20	29	29	24	27	20	21	34
										12カ月間の延べ人数		286人
										12カ月間の実人数		110人

重複服薬者数

	令和4年4月	令和4年5月	令和4年6月	令和4年7月	令和4年8月	令和4年9月	令和4年10月	令和4年11月	令和4年12月	令和5年1月	令和5年2月	令和5年3月
重複服薬者数(人) ※	44	33	31	27	30	27	26	34	30	33	29	35
										12カ月間の延べ人数		379人
										12カ月間の実人数		212人

要介護度別疾病有病状況

要介護度別の医療費上位と患者数上位を分析しました。

生活習慣病が上位に多く挙がっており、生活習慣病は介護要因疾病であることが確認できます。

【要介護度別医療費上位5疾病】

要介護度		1位	2位	3位	4位	5位
非該当		1402 腎不全	0402 糖尿病	0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞	0901 高血圧性疾患	0903 その他の心疾患
		232,364,220	173,255,952	172,708,112	141,594,322	140,812,272
要支援	要支援1	0903 その他の心疾患	0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	1302 関節症	1011 その他の呼吸器系の疾患	0402 糖尿病
		3,054,223	2,973,592	2,449,659	1,075,269	935,011
	要支援2	1402 腎不全	0905 脳内出血	0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	1011 その他の呼吸器系の疾患
		8,336,490	3,532,781	3,356,802	3,118,868	2,594,600
要介護	要介護1	0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞	0202 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	0903 その他の心疾患
		8,215,596	6,560,697	3,662,431	2,749,308	2,709,282
	要介護2	1402 腎不全	0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞	1901 骨折	0906 脳梗塞	0202 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞
		18,524,882	10,213,459	8,231,243	5,343,835	3,238,382
	要介護3	0906 脳梗塞	1402 腎不全	0606 その他の神経系の疾患	0507 その他の精神及び行動の障害	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
		10,343,819	7,002,745	4,439,265	3,741,535	3,474,218
	要介護4	1402 腎不全	0606 その他の神経系の疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0202 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1111 胆石症及び胆のう炎
		7,972,486	3,300,217	2,729,135	2,462,592	2,203,058
	要介護5	0906 脳梗塞	1402 腎不全	2220 その他の特殊目的コード	1011 その他の呼吸器系の疾患	0606 その他の神経系の疾患
		15,873,342	5,758,943	4,614,309	3,475,219	3,053,162
全体		1402 腎不全	0210 その他の悪性新生物＜腫瘍＞	0402 糖尿病	0903 その他の心疾患	0901 高血圧性疾患
		282,504,221	193,649,074	181,984,564	155,297,438	146,413,446

【要介護度別患者数上位5疾病】

要介護度		1位	2位	3位	4位	5位
非該当		0901 高血圧性疾患	0402 糖尿病	0403 脂質異常症	0703 屈折及び調節の障害	0704 その他の眼及び付属器の疾患
		3,536	3,506	2,983	2,902	2,680
要支援	要支援1	0901 高血圧性疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0402 糖尿病	0403 脂質異常症	0606 その他の神経系の疾患
		30	27	25	24	22
	要支援2	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	0402 糖尿病	0606 その他の神経系の疾患	0403 脂質異常症
		43	40	35	29	26
要介護	要介護1	0402 糖尿病	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	0903 その他の心疾患	0602 アルツハイマー病
		29	25	21	21	20
	要介護2	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	2220 その他の特殊目的用コード	0402 糖尿病	0606 その他の神経系の疾患
		39	29	28	26	25
	要介護3	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	0402 糖尿病	0606 その他の神経系の疾患	0903 その他の心疾患
		41	30	27	26	26
	要介護4	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	0606 その他の神経系の疾患	0906 脳梗塞	0402 糖尿病
		36	29	22	18	17
	要介護5	1113 その他の消化器系の疾患	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2220 その他の特殊目的用コード	0606 その他の神経系の疾患	0903 その他の心疾患
		34	20	20	17	17
全体		0901 高血圧性疾患	0402 糖尿病	0403 脂質異常症	0703 屈折及び調節の障害	1113 その他の消化器系の疾患
		3,649	3,606	3,060	2,946	2,731

3. 健康や医療に関する課題



生活習慣病

- ・健康診査データより、生活習慣に関連した検査項目において、有所見者割合が高い項目がある。
- ・医療費及び患者数上位において、生活習慣に關係する疾病が多くを占めている。一方で、生活習慣病の重症化リスクがあるにもかかわらず、適切な受診につながない健診異常値放置者、生活習慣病治療中断者が存在する。
- ・透析患者のうち、生活習慣を起因とする糖尿病から透析に至った患者が最も多い。

医療費・受診行動

- ・受診行動の適正化が必要な、重複・頻回受診、重複服薬のいずれかに該当する被保険者が存在する。

介護・高齢者支援

- ・介護要因疾病として、生活習慣病の基礎疾患、重症化疾患が多く挙げられている。

4. 今後の方向性



		事業概要
①	特定健康診査 受診勧奨事業	過年度における特定健康診査の受診情報等を分析し、セグメント分けした対象者群に効果的な受診勧奨を実施する。受診勧奨の方法は毎年度見直しを実施する。
②	特定保健指導 利用勧奨事業	特定健康診査の結果、特定保健指導対象者に、結果通知のタイミングで効果的な利用勧奨を実施する。利用勧奨の方法は毎年度見直しを実施する。
③	糖尿病性腎症 重症化予防事業	レセプトによる医療機関受診状況や特定健康診査の結果から、糖尿病性腎症の重症化への移行リスクが高い者を抽出し、保健師等による保健指導を実施する。
④	高血圧の 重症化予防事業	レセプトによる医療機関受診状況や特定健康診査の結果から、高血圧による医療機関未受診者を抽出し、受診勧奨を実施する。また保健師等による高血圧予防教室を実施する。
⑤	腎機能低下の 重症化予防事業	レセプトによる医療機関受診状況や特定健康診査の結果から、腎機能低下の重症化への移行リスクが高い者を抽出し、保健師等による保健指導を実施する。
⑥	受診行動 適正化事業	多くの種類の薬剤を長期で服用している者に対し、適切な服薬を促すことを目的とした通知書を発送する。また必要に応じて面接による指導を実施する。
⑦	高齢者の保健事業と 介護予防の一体的な実施	地域包括ケアの構築に向けた関係部局の横断的な議論の場に参画し、KDB等を活用したデータ提供等により地域の課題を分析・共有し、対応策を検討する。また、前期高齢者等のハイリスク群・予備群等を抽出し、国保部局として支援を実施する。



健康寿命の延伸と
医療費適正化へ

基金活用計画

令和4年度末被保険者数	10,188人	世帯数	6,814世帯
-------------	---------	-----	---------

基金必要額
200,000,000

南海トラフ建物被害想定		割合	災害対応(被害想定)		減免率
R5.4末世帯数	24,733				
全壊		1,385	5.6%	全壊	100%
半壊		4,180	16.9%	半壊	50%

納付金算定の際に県が算出する保険料

令和5年度県算出保険料	
県平均	125,119
土岐市	119,246
差	5,873

令和6年度予想保険料	
県平均	128,873
土岐市	122,823
差	6,050

令和6年度予想保険料	令和11年度予想保険料
県平均	県平均
土岐市	土岐市
差	差

毎年3%上昇
(見込み)

統一

統一後の保険料予想

R4→R5で県平均の保険料が2%上昇し、土岐市の1人当たりの医療費が4%上昇したため、R6年度の保険料を3%上昇と見込んでいる
R6→R11で段階的に県平均より低い土岐市の保険料を県平均と同一とするため、R6年度以降は土岐市の標準保険料に対する割合を均等に2.79%増としてR11年度に100%とする。

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
1人当たりの保険料 (県の平均)	122,486	125,119	128,873	132,739	136,721	140,823	145,048	149,400
1人当たりの保険料 (土岐市の標準)	116,612	119,246	122,429	127,429	132,619	138,007	143,598	149,400
1人当たりの保険料 (基金充当後)	95,899	99,268	105,338	113,195	121,506	130,292	139,577	149,400
土岐市の標準に対する割合	83.25	83.25	86.04	88.83	91.62	94.41	97.2	100

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
基金積立て	40,639,000	50,658,000	658,000	600,000	500,000	400,000	300,000	200,000
保険料充当	85,000,000	80,000,000	110,000,000	145,000,000	120,000,000	80,000,000	45,000,000	0
基金残高	723,482,000	694,140,000	584,798,000	440,398,000	320,898,000	241,298,000	196,598,000	196,798,000

【保険料水準の統一の定義】

- 納付金ベースの統一……各市町村の納付金にそれぞれ医療費水準を反映させない
 - 完全統一……同一都道府県内において、同じ所得水準、同じ世帯構成であれば同じ保険料となる
- 【保険料水準統一の流れ(R5.10.18保険料水準統一加速化プランより)】

将来的には、都道府県内の保険料水準を「完全統一」することを見据え、まずは保険料水準の統一に向けた取組を加速化させる時期国保運営方針期間中(令和6年度～11年度(令和12年度保険料算定まで))に、「納付金ベースの統一」を目指す。

○納付金ベースの統一とする場合

市町村ごとの医療費水準を納付金に反映させないため、医療費水準をどの程度納付金に反映させるか調整する係数を0に設定する。併せて、高額医療費負担金及び特別高額医療費共同事業費負担金を各市町村の納付金ではなく、県全体の納付金から減算する。また、医療費水準に応じて市町村へ交付される公費を、県の歳入項目とすることも考えられる。

○完全統一

市町村特別会計における個別の歳入項目について、県の歳入とする、又は市町村の歳入としつつ、保険料抑制以外に活用することで保険料に影響しないような取扱いとする。
市町村特別会計における個別の歳出項目について、県の歳出とする、又は市町村の歳出としつつ、保険料以外の市町村独自財源を充当することで、保険料に影響しないような取扱いとする。

その上で、各市町村の納付金算定において標準的な収納率による調整を行う。

さらに、各市町村の標準保険料率に差がないよう、保険料算定方法を統一し、統一された方法により算定した市町村標準保険料率を各市町村の統一保険料率とすることとなる。

